

2022  
vol.61  
no. 1

# 写真測量とリモートセンシング

## 目 次

〈巻頭言〉 デジタル社会を支える測量調査技術であり続けるために 川久保雄介	1
〈カメラアイ〉 干渉 SAR 解析による地盤沈下状況の把握 宇野女草太, 吉田夏樹	2
〈原著論文〉 マイクロ分光器ハイパスペクトルデータを用いた茶葉の クロロフィル含量非破壊評価 蘭部 礼, 廣野祐平, 関 晴之	4
〈原著論文〉 空間的不均一性・連続性に関する正規化処理による 地すべり移動体の深層生成 竹内祐太朗, 山本義幸, 古木宏和, 宇津木慎司, 吉田一也, 中村吉男	14
〈海外とびある記〉 第42回アジアリモートセンシング会議（ACRS2021）参加報告 江端哲矢	32
〈海外とびある記〉 第42回アジアリモートセンシング会議（ACRS2021）参加報告 古賀大誠	33
〈海外とびある記〉 第42回アジアリモートセンシング会議（ACRS2021）に参加して 尾崎 凱	35
〈活動報告〉 G空間 EXPO2021シンポジウム 「衛星コンステレーション時代の本格到来と将来展望」の開催報告 今井靖晃	36
〈表紙説明〉 表紙解説 OUR Shurijo みんなの首里城デジタル復元プロジェクト 川上 玲	42
〈文献抄録〉 90日で成果をだす DX 入門 山本達也	43
〈文献抄録〉 A structured regularization framework for spatially smoothing semantic labelings of 3D point clouds 熊崎理仁	44
〈会のうごき〉	46
〈投稿要領・執筆要領・原稿送付状〉	49

表紙説明：2019年10月31日、沖縄文化の象徴である首里城が焼失した。この悲劇の直後、私はソーシャルメディアに集まった人々と共に「OUR Shurijo みんなの首里城デジタル復元プロジェクト」を立ち上げた。表紙画像は、このプロジェクトで市民の記憶とともに収集された首里城の写真や映像から復元された正殿のモデルである。AIで画像を20クラスに事前分類し、正殿クラスに分類された画像の内、約2千枚が写真測量ソフトウェア RealityCapture によりマッチングされ3D復元された。小さな四角いピラミッドは使用された画像の各カメラを表している。まるで、カメラが首里城の再建を願っているかのように見える。前回以上の復元がなされることを期待したい。

（川上玲（東京工業大学））

本学会のホームページを開設いたしておりますのでご覧下さい。

<http://www.jsprs.jp>

E-mail : office@jsprs.jp

## 編集委員

委員長 織田和夫	(日本デジタル道路地図協会)
委員 石塚直樹	(農業・食品産業技術総合研究機構)
今井靖晃	(国際航業(株))
上村治睦	(リモート・センシング技術センター)
岸本紀子	(国土地理院)
木寺幸司	(日本測量協会)
窪田諭	(関西大学)
鈴木英夫	(朝日洋研機構)
高橋陪夫	(宇宙航空研究開発機構)
近津博文	(東京電機大学)
沼田洋一	(アジア航測)
藤野千和子	(日本写真測量学会)
布施孝志	(東京洋大)
政春尋志	(元東京大)
吉野邦彦	(東京大)
李勇鶴	((株)バックス)
力丸厚	(長岡技術科学大学)